

事業シート（概要説明書）

事業名	広報かがわ作成事業		事業開始年度	昭和25年度													
上位施策名	01 市民と行政との協働によるまちづくり		担当局・部名	企画部													
根拠法令等			担当課・係名	企画広報課広報広聴係													
事務区分	■自治事務 □法定受託事務		作成責任者	田淵 和也													
実施の背景	市制が施行された昭和25年に市政の情報を広く市民へ提供するため市広報紙の発行が始まりました。当初は「加古川市弘報」の名称で、月1回タブロイド判（日刊紙の半分の大きさ）にて発行。昭和29年に名称を「広報かがわ」に改めました。時代の変化から伝えるべき情報量が増えたことに伴い、昭和49年から月2回の発行となり、昭和61年にはA4冊子（月1回／ページ数16～20ページ）へスタイルを変更しました。現在は、A4冊子2色刷り（ページ数24～28ページ）で発行しています。																
目的 (何をどうしたいのか)	①市政情報のうち市民が必要とする情報や市が積極的に伝えたい情報を正確に分かりやすく伝える。 ②市の現状や、市が抱える課題などを市民と共有し、理解してもらうことで協働のまちづくりを進める。 ③市民の活動や活躍などを紹介することにより、地域への愛着や広報紙への親しみを持ってもらう。																
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市民及び市内事業者		対象者数（全住民に対する割合）													
		268,053	人	(100 %)													
	実施方法	□直接実施															
		■業務委託 又は □指定管理（委託先：（株）本田デザイン事務所、（福）兵庫県視覚障害者福祉協会）															
		□補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体：)															
	□貸付（貸付先：) □その他（)																
	事業内容 (手段、手法など)	事業内容（箇条書き）		事業費		活動指標											
広報かがわの編集		10,777	千円														
点字広報かがわの制作		2,053	千円														
広報かがわの印刷、発行		46,097	千円														
その他広報かがわ作成に係る諸経費		197	千円														
関連事業 (同一目的事業等)																	
コスト	26年度（予算）		25年度（決算）		24年度（決算）	23年度（決算）											
	事業費合計	62,751	千円	59,124	千円	58,532	千円	59,163	千円								
	事業費内訳 (平成25年度分)	旅費 2 1千円 (広報セミナー等)		委託料 1 2, 8 3 0千円		(広報かがわ編集委託、点字広報かがわ制作委託)											
		消耗品費 4千円 (事務用品)		負担金 1 2千円 (広報セミナー参加負担金)		公課費 7千円 (公用車重量税)											
		燃料費 3 1千円 (公用車ガソリン代)															
		印刷製本費 4 6, 0 9 7千円 (広報紙印刷)															
		修繕料 9 6千円 (公用車、備品カメラ修繕)															
自動車損害保険料 2 6千円 (公用車自賠責保険料)																	
人件費	担当正職員	1.4	人	10,994	千円	1.5	人	11,780	千円	1.7	人	13,350	千円	1.7	人	13,350	千円
	臨時職員等	0.8	人	1,531	千円	0.8	人	1,688	千円	0.7	人	1,630	千円	0.7	人	1,630	千円
	人件費合計	2.2	人	12,525	千円	2.3	人	13,468	千円	2.4	人	14,980	千円	2.4	人	14,980	千円
総事業費		75,276	千円	72,592	千円	73,512	千円	74,143	千円								
財源 内訳	国県支出金		千円		千円		千円		千円								
	国県支出金の内容																
	地方債		千円		千円		千円		千円								
	その他特財		千円		千円		千円		千円								
	その他特財の内容																
一般財源		75,276	千円	72,592	千円	73,512	千円	74,143	千円								
財源合計		75,276	千円	72,592	千円	73,512	千円	74,143	千円								

事業シート (概要説明書)

事業名		広報かがわ作成事業			事業開始年度	昭和25年度																																				
事業実績	活動実績	【活動指標名】 (実績値/目標値)			単位	H25年度	H24年度	H23年度																																		
		広報かがわ発行回数 (年間)			回	12/12	12/12	12/12																																		
		広報かがわ発行部数 (年間)			部	1,210,800	1,201,800	1,194,800																																		
		広報かがわ発行ページ数 (年間)			ページ	296	296	292																																		
	単位当たりコスト	総事業費	/	広報かがわ発行部数	円	60.0	61.2	62.1																																		
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	広報紙の発行目的が「市民への情報の提供」であることから、市にとってどれほどの情報入手手段となっているかを成果指標としている。 ※成果指標は、平成20年度、平成26年度に実施した「市民意識調査」より																																								
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】 (実績値/目標値)			単位	平成26年度	平成20年度																																			
		広報を市政情報の入手手段としている割合			%	88.1/100	90.4/100																																			
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 市民意識調査の結果では、「市の情報を入手する手段」として広報紙が大きな割合を占めています。市民に市政に関する様々な情報を分かりやすく的確に知らせることが重要であり、定期的に紙面アンケートを実施し、市民が必要としている情報が何かを把握するとともに、紙面内容の充実はもちろんのこと、レイアウトや構成についてもさらに読んでいただけるよう工夫しています。 また、発行部数が年々増加し、印刷製本費も増加傾向にあるため、今後は広告の掲載などにより1部にかかるコストの削減に努めます。																																								
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>市町名</th> <th>発行形態</th> <th>発行回数</th> <th>ページ数</th> <th>発行部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加古川市</td> <td>A4版(2色)</td> <td>月1回</td> <td>24P~28P</td> <td>101,200</td> </tr> <tr> <td>姫路市</td> <td>A4版(2色、4色)</td> <td>月1回</td> <td>24P~28P</td> <td>217,000</td> </tr> <tr> <td>明石市</td> <td>タブロイド判(4色)</td> <td>月2回</td> <td>8P</td> <td>117,000</td> </tr> <tr> <td>高砂市</td> <td>A4版(1色、4色)</td> <td>月1回</td> <td>28P</td> <td>36,600</td> </tr> <tr> <td>稲美町</td> <td>A4版(2色)</td> <td>月1回</td> <td>16P~24P</td> <td>11,700</td> </tr> <tr> <td>播磨町</td> <td>A4版(2色、4色)</td> <td>月1回</td> <td>28P~44P</td> <td>13,200</td> </tr> </tbody> </table>						市町名	発行形態	発行回数	ページ数	発行部数	加古川市	A4版(2色)	月1回	24P~28P	101,200	姫路市	A4版(2色、4色)	月1回	24P~28P	217,000	明石市	タブロイド判(4色)	月2回	8P	117,000	高砂市	A4版(1色、4色)	月1回	28P	36,600	稲美町	A4版(2色)	月1回	16P~24P	11,700	播磨町	A4版(2色、4色)	月1回	28P~44P	13,200
市町名	発行形態	発行回数	ページ数	発行部数																																						
加古川市	A4版(2色)	月1回	24P~28P	101,200																																						
姫路市	A4版(2色、4色)	月1回	24P~28P	217,000																																						
明石市	タブロイド判(4色)	月2回	8P	117,000																																						
高砂市	A4版(1色、4色)	月1回	28P	36,600																																						
稲美町	A4版(2色)	月1回	16P~24P	11,700																																						
播磨町	A4版(2色、4色)	月1回	28P~44P	13,200																																						
特記事項																																										

委託先シート				平成25年度
委託内容	委託先	委託金額		事業者選定方法
広報かがわ編集業務委託 (原稿整理、紙面デザイン・レイアウト、イラストや図表などの作成、校正等)	(株) 本田デザイン事務所	10,777	千円	随意契約
点字広報かがわ制作委託 (点字版の広報制作)	(福) 兵庫県視覚障害者福祉協会	2,053	千円	随意契約
			千円	
			千円	
			千円	
			千円	
			千円	
			千円	
			千円	
			千円	
			千円	
			千円	
			千円	
			千円	

加古川市の広報紙発行の概要

- 1 発行回数 月1回／毎月1日発行
- 2 発行部数 101,300部
各年度末の発行部数 平成25年度 101,200部
平成24年度 100,500部
平成23年度 100,000部
- 3 ページ数 24ページまたは28ページ
平成25年度実績 24ページ 10回
28ページ 2回
- 4 サイズ等 A4版2色刷
- 5 編集の流れ
 - (1) 編集会議：紙面構成や編集スケジュール等を決める。
 - (2) 入稿：
 - ①特集記事：担当部署から提出された原稿をもとに、広報担当者が編集する。
担当部署とおおまかなレイアウトを打ち合わせし、委託業者に入稿する。
 - ②情報コーナー：各部署から提出された原稿を広報担当者が編集し、委託業者に入稿する。
 - ③連載記事：取材原稿を委託業者に入稿する。
 - (3) 校正（初校、再校、三校）：委託業者が作成したゲラ刷り原稿の内容・語句などを確認し、必要に応じて校正する。
 - (4) 校了：最終原稿を確認し、委託業者から紙面データを印刷業者へ入稿する。
 - (5) 色校正：印刷会社からの色校正刷りを委託業者と確認し、必要な場合は修正を行う。
 - (6) 色合わせ：印刷会社からの印刷原稿を確認する。

6 主なページ構成

コーナー名	内容
特集	市の重要施策や市民生活に特に関連のあるテーマ（福祉、防災、環境など）を中心に、市民の声や写真を取り入れながら深く掘り下げて掲載。
市民リポーターの笑顔にあいたい	市民リポーターが市民の視点を生かして取材しレポートする。現在は市内でスポーツや文化、まちづくりなどの活動を行う団体やサークルなどを紹介。
グラフ加古川	市が主催するイベントや地域に密着した市民活動の様子を、写真とキャプションで掲載。
ここに注目	市からのお知らせの中で、特に広く全市民に伝える必要のあるものやくわしく説明する必要があるもの（制度が変わるもの、大きなイベント、啓発・注意喚起記事など）を掲載。
情報コーナー	市からのお知らせ、募集、催しやイベント講座などを掲載。
かがやく かこがわっ子	スポーツや文化など様々な分野で活躍する市内小・中学生の様子を、夢や想いととも紹介。

広報かこがわ編集業務委託 仕様書

1. 委託業務の名称

広報かこがわ編集業務委託

2. 委託内容

広報かこがわ平成26年7月号から平成27年4月号の編集及びこれらにかかる技術支援、付帯業務

(1) 編集方針

- ・市民が市政の方針を知ること、積極的に市政に参画できるように、市の施策、事業等の情報を伝える。
- ・市民の情報を紙面に生かした市民参加型広報にする。
- ・写真やイラスト、図表を多用し、平易な文章表現により、分かりやすく、市民に親しまれる広報紙を目指す。

(2) 編集業務

原則として掲載依頼原稿を電子で提供する。原稿提供後は、受託事業者においてすべての面で原稿整理、紙面デザイン・レイアウト、イラストや図表などの作成、版下作成、校正、印刷上の諸指示、最終原稿のデータ保存・提供及び制作にかかる技術的支援を行う。

校正は色校正を含めて原則として4回（初校・再校・三校・色校）とするが、回数の上限を定めない。

(3) 印刷会社への入稿

印刷は、市と別途契約した業者が行う。

校了したデータは、市の確認を得て入稿する。印刷会社への入稿については、組版ソフト「Adobe Illustrator」により入稿する。書体はすべてアウトライン化する。また、印刷会社からの色校正刷りを確認し、必要な場合は原稿データの修正を行い再入稿するなど紙面の仕上がりの質向上に向け調整を行う。

(4) 広告

発注者の指定する場所に提出された広告データを割り付ける。

(5) ホームページ掲載用データの作成

校了後、同月末日の1日前までに、ホームページ掲載用のPDFファイルと音読ソフト用htmlファイルを作成する。なお、htmlファイルは、音声ブラウザにて読み上げるためテキストデータを構造化したものとし、加古川市ホームページ作成ガイドラインに準拠する。

3. 委託契約期間

平成26年5月26日から平成27年3月31日

4. 広報紙の概要

- (1) 規格 A4版(297mm×210mm) 2色刷り 右開き
- (2) 発行回数 年12回発行(毎月発行)
- (3) 発行部数 毎月約101,000部(ただし、人口変動により増減あり)

- (4) ページ数 24ページ又は28ページを基本とする。
- (5) 紙質 再生上質紙、44.5kg
- (6) 刷り色 全ページ2色刷り、1色は黒色、他の1色は毎月変更する。
- (7) フォント 原則として、ユニバーサルデザインフォント（UDフォント）を使用する。ただし、UDフォント以外を使用する場合は市と協議する。

5. 委託の条件

- (1) 各月号の編集を開始するにあたり、受託事業者が参加のもと、委託するコーナー・業務、ページ割りなどを話し合う編集会議を行う。
- (2) 編集日程は、編集会議において双方協議のうえ各号について定める。
- (3) 編集にあたり、専任担当者を1名以上充てるものとする。専任担当者は編集・レイアウト業務に携わった経験のある者とし、進行管理について責任を持って行うこと。
- (4) 当該業務携わるスタッフは、企画会議・編集会議以外でも必要に応じて定期的に協議して作業を進めること。
- (5) 当該業務の成果物にかかる著作権等の権利は、写真・イラスト等を含め、全て加古川市に帰属するものとする。また、加古川市は2次利用を含めて、これらを自由に使用できるものとする。

6. 代金の請求及び支払い方法

受注者は、各回納入検査合格後、履行実績に基づき毎月分の代金を請求することができる。市は、正当な請求を受けてから30日以内に、当該月分を一括して支払う。

「広報かこがわ」編集業務委託 単価表

コーナー・業務	単価 (円)	備考
表紙：デザイン等	14,000	
特集（4ページ）：企画	46,000	
特集（4ページ）：取材、原稿作成	110,000	
特集（4ページ）：写真撮影／1セット	4,000	
特集（4ページ）：デザイン等	95,000	
特集（2ページ）：企画	28,000	
特集（2ページ）：取材、原稿作成	60,000	
特集（2ページ）：写真撮影／1セット	4,000	
特集（2ページ）：デザイン等	60,000	
特集（1ページ）：企画	18,000	
特集（1ページ）：取材、原稿作成	40,000	
特集（1ページ）：写真撮影／1セット	4,000	
特集（1ページ）：デザイン等	35,000	
定型コーナー（1ページ） ：取材、原稿作成	37,000	
定型コーナー（1ページ） ：写真撮影／1セット	6,000	
定型コーナー（1ページ） ：デザイン変更	35,000	
グラフ加古川　：組み写真	15,000	
情報ページ：記事・資料整理	160,000	
情報ページ：デザイン等／1ページ	5,500	毎月情報コーナーのページ数分必要
イベント撮影：1回／約半日	6,000	
全体：データ制作・校正／1ページ	8,500	毎月全体のページ数分必要
営業管理費	170,000	毎月定額
テキスト作成／1ページ	2,500	毎月全体のページ数分必要
PDF作成／1ページ	350	毎月全体のページ数分必要

平成26年度「広報かこがわ」の印刷仕様書（案）

1	定期発行日	毎月1日
2	契約の期間	平成26年5月号から平成27年4月号まで
3	発行予定部数	約101,500部/月
4	規 格	A4版
5	ページ数	原則的に24ページとする。ただし、情報量により、28ページに変更する場合がある。
6	紙 質	再生紙、44.5kgのものを使用する。
7	使用フォント	市が編集委託する業者の指定するフォントを使用する。
8	印刷方法	全ページ2色刷り。1色は黒色とし、他の1色は毎月市が指定した色を使用する。
9	原稿の引渡し	市が編集委託する業者より別紙「平成26年度 広報かこがわ発行スケジュール」に示す校了日に原稿のデータを引き渡すものとする。
10	色校正	原稿の引渡しの後、印刷を開始するまでに、市が版物の確認を行う（やりとりについては市が編集委託する業者を通して行う）。
11	印刷確認	複数の印刷所で印刷を行う場合、1個所で印刷確認を行うことができるようにすること。
12	仕分け	<p>市が指示する部数を宛先ごとに仕分けしたうえ、各町内会分、市民センター気付分、企画広報課気付分、庁内配付分、メール便使用分、郵送分に仕分けする。さらに、各町内会分、市民センター気付分については、搬入する市民センターごとに仕分けする。</p> <p>メール便使用分、郵送分については、市が指定した封筒に入れ、その他は宛先が分かるようにして袋に包む。各町内会分については、市が発行する送付書を添付する。メール便使用分については、封筒にバーコードを貼付する。</p>
13	納 期	別紙「平成26年度 広報かこがわ発行スケジュール」の「広報かこがわ市民センター搬入期限日」の午前中とする。（野口・平岡・加古川西については搬入期限日前日）
14	納品場所	<ul style="list-style-type: none"> ・各町内会分、市民センター気付分については、各市民センター ・企画広報課気付分、庁内配付分、郵送分については、市役所企画広報課 ・メール便使用分は市が指定する宅配業者に手渡し
15	見積金額	見積金額は、印刷費・製版費（仕分け代を含む）を合算した紙面1部当たりの金額とする。
16	備 考	全工程責任をもって管理すること。下請負は禁止する。ただし、製版は除く。その場合は、企画広報課へ届け出て承認を得ること。

平成26年度 単価契約一覧表(各課)

品名コード	品名 規格	単位	単価(税抜)
契約の相手方		担当課	
15101075	広報かこがわ A4、24ページ、2色刷、ほか別紙仕様書のとおり。	部	35.40 円
	0010004324 加古川印刷事業協同組合	企画広報課	
15101076	広報かこがわ A4、28ページ、2色刷、ほか別紙仕様書のとおり。	部	40.55 円
	0010004324 加古川印刷事業協同組合	企画広報課	